

報道関係各位

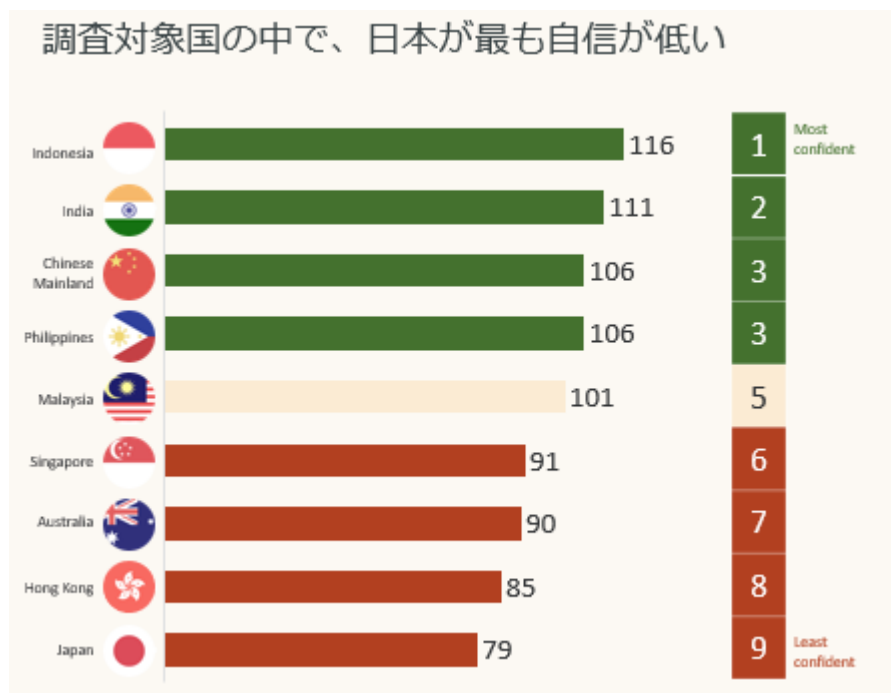
リンクトイン・ジャパン「仕事で実現したい機会に対する意識調査」を発表 日本で最も求められているのは、「新しいスキルの獲得」、 「国内でやりがいのある仕事」、「キャリアアップ」

調査対象 9 か国中、日本は「仕事で実現したい機会を達成する自信」が最も低い

世界最大のプロフェッショナル ネットワークを提供するリンクトインの日本法人、リンクトイン・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表:村上臣、以下リンクトイン・ジャパン)は本日、1 億 5,300 万人以上のユーザーを抱えるアジア太平洋(APAC)地域で約 11,000 名を対象にした「仕事で実現したい機会に対する意識調査」を発表しました。

本調査は、人々が仕事で実現したい機会として何を求めている、何が妨げとなっているのかについて理解することを目的とする調査です。日本を含むアジア太平洋地域の 9 か国で、日本以外にオーストラリア、中国、香港、インド、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポールを対象に実施しました。

まず、「仕事で実現したい機会を獲得して、達成していく自信があるか」という指標を調べたところ、急速な経済成長が進む 2 つの市場であるインドネシアとインドが、それぞれ 1 位と 2 位になりました。これは自国の経済成長への期待に加えて、仕事で実現したい機会の達成に対する回答者の自信を表しています。一方で、経済成長が成熟した日本、香港、オーストラリアなどでは、この指標が低い傾向にあり、特に日本は調査対象国の中で最も低い数値でした。



日本に関する主な調査結果は以下の通りです。

- **現在、日本で最も実現したい仕事の機会は、「新しいスキルを学ぶ」、「国内でやりがいのある仕事」、「キャリアアップ」**

日本では、現在の仕事で最も実現したい機会として、「新しいスキルを学ぶ」(20%)、「国内でやりがいのある仕事」(18%)、「キャリアアップ」(7%)が上位に入りました。

アジア太平洋地域では、「新しいスキルを学ぶ」、「キャリアアップ」の他に、日本で数値の低かった「起業したい」が上位に入りました。日本と中国を除き、全ての調査対象国で「起業したい」がトップ3に入りました。

- **仕事で実現したい機会の実現を阻む要因は、「個人の財務状況」、「失敗に対する恐れ」、「自信がない」**

日本では、「個人の財務状況」(26%)の次に、心理的な要素として「失敗に対する恐れ」(24%)と「自信がない」(23%)が阻害要因としてあげられました。

アジア太平洋地域では、「個人の財務状況」の次に、「ネットワーキングやコネクションの欠如」と「求人市場が厳しい」があげられ、日本のような心理的な要因ではなく、外的な要因が機会の実現を阻害していると回答しています。

- **将来、仕事で実現したい機会は、「生活における選択肢を持つ」、「ワークライフバランスのある仕事」、「自分のスキルを活用できる」、「新しいスキルを学ぶ」**

日本においては、「生活における選択肢を持つ」(39%)、「ワークライフバランスのある仕事」(38%)、「自分のスキルを活用できる」(38%)、「新しいスキルを学ぶ」(31%)が将来実現したい機会として重視されています。

アジア太平洋地域全体でみると、同様に「ワークライフバランスのある仕事」、「自分のスキルを活用できる」、「新しいスキルを学ぶ」が重視されていますが、インドネシアとフィリピンでは半数以上の回答者が「起業したい」と回答しています。日本で「起業したい」を選択した回答者は7%でした。

また、「新しいテクノロジーを学びたい」と回答した人が、インド(35%)と中国(53%)で多くいました。日本で「新しいテクノロジーを学びたい」と回答した人は14%でした。

リンクトイン・ジャパン日本代表の**村上臣**は、「今回の意識調査では、日本の人々が仕事において必要な新しいスキルを学びたい、やりがいのある仕事をしたいと考えているのにもかかわらず、失敗に対する恐れや自信のなさが仕事での可能性を阻害していることを示唆しています。リンクトインでは、仕事に必要な人脈をひろげたり、新しいスキルを充実させたり、キャリアアップを図るためのサービスを提供しています。今後さらに日本の方々が仕事で実現したい機会を達成するためのお手伝いをさせていただきます」と述べています。

調査について

リンクトインは独立系市場調査会社 [GfK](#) に委託して、2018年9～10月に調査を実施しました。調査は9市場における18～60才の対象者に対し、オンラインインタビューの方法で行われました。調査への回答者は11,000人以上に上りました。

リンクトイン「仕事の機会に対する意識調査」を構成している変数を含め、この調査で使われている測定値は、アジア太平洋全域の若者、中堅社員、実績のあるプロフェッショナルを含む対象者への一連のオンラインインタビューを通して割り出されました。

本調査では、「100」を自信の基準得点として使っています。得点が高いほど、特定市場に住む人々がより強い自信を持っていることを表しています。

###

リンクトインについて

リンクトインは世界のプロフェッショナルたちを結び付けることで、生産性と成功の可能性を向上させると共に、企業の人材採用、マーケティング、販売活動の方法を変革しています。リンクトインのビジョンは、世界の労働力を構成する全メンバーに対し、より良い経済的チャンスを作り出すことです。リンクトインは5億9,000万人以上の会員を持ち、世界中にオフィスを構えています。www.linkedin.com / mobile.linkedin.com

報道機関からのお問合せ先

リンクトイン・ジャパン株式会社 広報代理(エデルマン・ジャパン株式会社)

担当: 良知、中田、秋澤

TEL: 03-4360-9000 FAX: 03-4360-9001

E-mai: LinkedInJapanPR@edelman.com